

取組概要

2022年1月22日

埼玉県立大学 学長
星 文彦 様

候補者 社会福祉子ども学科
朝日 雅也

私の取組は次のとおりです。

学生の皆さんからの推薦をいただいたことをとても嬉しく思っております。その上で、日頃は推薦理由にあたる内容を特に意識して教育活動や学生支援に臨んでいる訳ではありませんので、「取組」として改めて強調すべき点はないところで。そこで、以下のとおり取組の事実の部分を中心に簡単に報告いたします。

○授業等の教育活動について

具体的に科目名をあげていただいたヒューマンケア論については、長きにわたって担当させていただいています。2022年度についても科目の運営に加えて複数のテーマの担当者として講義を行いました。科目自体は複数の先生方によって実施・運営されていますので、科目がめざすメッセージが多くのお客様に届いたのは、担当している教員チームによるところが大きいと思います。

その中で、入学後間もない1年次生ゆえに、ヒューマンケアの本質やコミュニケーションの重要性等を考えるテーマの担当が多かったので推薦理由にあるようなフィードバックをいただいたものと思われます。どの学科・専攻に所属していても、本学で学ぶことによって、「寛容さ」を基盤とした「ヒューマンケア」の担い手として学生が巣立っていくことを願っています。

○「清透祭」へのサポートについて

清透祭実行委員会に関しては、教員として特別な公的役割はありませんが、第1回からの伝統的な重要行事であるため、毎年楽しみにしながら学生の皆さんの主体的な活動に声援を送る一人です。特に今年度は「リモート」運営ながら、多くの皆さんが実行委員会に参加していました。コロナ禍で学生どうしの「接点」を求めることが背景にあるとは思いますが、制限・制約が多い中、一層、声援に力が入ったところです。通常の対面開催の時から「裏方」を担う実行委員の姿からは教員として学ばされることの多いことを実感しています。同時に学生主体の大学祭運営の継続・発展を願い、今後も学生の多様な取組や情報発信の機会として地域の皆さんや卒業生をつなぐ機会であり続けることを期待しています。